

選考の観点

◇ 日本画部門 ◇

三重の作家として皆様に見ていただきたい近作を、責任をもって出品して下さる方。時代によって、又自分の心の変化など、県展から中央公募展への長い間、出品を続けてこられた方、等々、創画会、院展の方とも相談して選考しました。

◇ 洋画部門 ◇

1. 孤高な精神と真摯な態度で表現活動に取り組んでいる作家
2. 瑞々しい感性と表現で将来を渴望される作家
3. 長年の作家経験で培われた技量と自由な心で更なる深化を模索し作品制作に取り組む作家
4. 第6回展以降の4年間、県内外で個展、グループ展、公募展、コンクール等に意欲的に発表し高い評価を得ている作家

◇ 彫刻部門 ◇

団体公募展や、コンペティション、シンポジウムに出品・参加し国内外で活躍している作家や、個展・グループ展における作品のクオリティーが高く、現代社会へのメッセージを積極的に発信している三重県に関係した作家たち（抽象）

近年において日展に連続、または断続的に出品している作家たち（具象）

◇ 工芸部門 ◇

今回は、前回の工芸部門から陶芸部門と工芸部門に分かれました。今回の工芸部門は公募展などで知られている作家とともに、三重県の伝統工芸の作家の方々も選出しました。多彩な工芸作品を観て楽しんで頂ければと思います。

◇ 陶芸部門 ◇

今もなお陶芸の真髄を支えて下さっているベテラン作家に加え、県内外で幅広く展覧会などで活躍し実力を蓄えつつある作家にも着目し、本県の陶芸の現状を紹介できるよう選考しました。

◇ 写真部門 ◇

1. 県内で指導的立場にあり、意欲的に作家活動を行っている方
2. 精力的に作家活動を行い、中央展及びそれに類する地方展等で、優れた成果を収めている方
3. 上記の方で、原則的に新作、又は過去3年以内に作成された作品を出展して頂ける方

◇ 書部門 ◇

1. 第6回三重の作家たち展2012に出品した方
2. みえ県展運営委員または審査員を歴任した方
3. みえ県展で最優秀賞、または優秀賞2回、および他の7賞のいずれかを受賞した方
4. 日展会友以上の書歴を有する方